

# 令和7年度 一般会計予算

## 健康長寿福祉部 主要事業説明資料

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R5決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	1,599千円	1,289千円	310千円	1,079千円	課	生活福祉課
	目	01 社会福祉総務費						
	事業	02 行旅死亡人等取扱事務	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
まちづくり 27の施策	14 誰ひとり置き去りにしない、支え合い助け合う地域福祉の推進		1,289			300	10	
目的・趣旨	市内において、旅行中に死亡し身元の分からない方や、市内で死亡し引取者のない方に対し、「行旅病人及び行旅死亡人取扱法」又は「墓地、埋葬等に関する法律」に基づき縁故者に代わって援助措置を行う。	主な財源	府負 諸収入	行旅死亡人取扱費負担金 相続財産清算人予納金返還金	1,289 300			
事業概要	「行旅病人及び行旅死亡人取扱法」又は「墓地、埋葬等に関する法律」に基づき、葬祭・埋葬等を執行するための費用。なお、市が支出した費用については、その全額が京都府から市に交付される。 また、遺留金の清算手続きに必要な経費を計上するもの。							
	○葬祭・埋葬経費（5人分）	1,599千円						
	・遺骨保管謝金	150千円						
	・消耗品費	330千円						
	・官報掲載手数料	16千円						
	・火葬料、遺体搬送料、霊安室使用料ほか	793千円						
	・相続財産清算人予納金、選任申立手数料ほか	310千円						

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R5決算額	部	健康長寿福祉部																
	項	01 社会福祉費	2,916千円	1,210千円	1,706千円	1,573千円	課	生活福祉課																
	目	01 社会福祉総務費																						
	事業	03 暮らしの資金貸付事業		国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源															
まちづくり 27の施策	14 誰ひとり置き去りにしない、支え合い助け合う地域福祉の推進						180	2,736																
目的・趣旨	<p>一時的に生活の不安定な低所得世帯、又は債務整理による生活再建に際し一時的に生活が困窮している世帯に対し、暮らしのために緊急に必要とする資金の貸付けを行い、世帯の自立を助長し、生活の安定を支援する。</p>		主な財源	諸収入 暮らしの資金貸付金元金収入 180																				
事業概要	<p>○暮らしの資金貸付金 1,000千円</p> <p>申請者から利用目的や経済状況等を聴き取り調査し、貸付審査会に諮り1世帯当たり200千円を限度として、必要な資金を貸し付ける。</p> <p>&lt;参考&gt;貸付実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>件 数</th> <th>金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和6年度（1月まで）</td> <td>8件</td> <td>905千円</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>14件</td> <td>1,420千円</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>6件</td> <td>550千円</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>4件</td> <td>310千円</td> </tr> </tbody> </table>		年 度	件 数	金 額	令和6年度（1月まで）	8件	905千円	令和5年度	14件	1,420千円	令和4年度	6件	550千円	令和3年度	4件	310千円	<p>○事務消耗品 1千円</p> <p>○通信運搬費 10千円</p> <p>○貸付金管理台帳システム保守委託料 156千円</p> <p>暮らしの資金借入者の返済状況などをシステムで管理</p> <p>○貸付金管理台帳システム改修委託料 1,749千円</p> <p>地方公共団体情報システム標準化に伴うシステム改修委託料</p>						
	年 度	件 数	金 額																					
令和6年度（1月まで）	8件	905千円																						
令和5年度	14件	1,420千円																						
令和4年度	6件	550千円																						
令和3年度	4件	310千円																						

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	健康長寿福祉部						
	項	01 社会福祉費	24,145千円		22,719千円		1,426千円		22,080千円		課	生活福祉課						
	目	01 社会福祉総務費																
	事業	05 民生児童委員活動事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源										
まちづくり 27の施策	14	誰ひとり置き去りにしない、支え合い助け合う地域福祉の推進		13,173					10,972									
目的・趣旨	<p>民生委員・児童委員の活動を支援するため、費用弁償等の活動費、地域福祉活動促進費等の補助金を交付し、委員活動の充実を図る。</p> <p>また、民生委員の任期満了に伴い、市民生委員推薦会及び各町の民生委員推薦準備会を開催し、円滑に改選を実施する。</p>		主な財源	府補	民生委員・児童委員活動費補助金	12,040	府補	民生児童委員協議会会長活動費補助金	71	府補	民生児童委員協議会地域福祉活動促進費補助金	1,018	府補	民生委員推薦会事業費補助金	44			
事業概要	<p>○民生委員一斉改選関連経費 1,041千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>民生委員推薦準備会委員謝金 864千円</li> <li>民生委員推薦会委員報酬、費用弁償 162千円</li> <li>その他経費（職員旅費、消耗品費） 15千円</li> </ul> <p>○感謝状・委嘱状伝達式 565千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>報償物品（民生委員退任記念品） 165千円</li> <li>消耗品費（民生委員名札等） 70千円</li> <li>民生委員紹介パンフレット（印刷製本費） 241千円</li> <li>クリーニング手数料 4千円</li> <li>会場借上料 85千円</li> </ul> <p>各町民生（児童）委員協議会委員数</p> <table border="1"> <tr> <td>峰山町</td> <td>大宮町</td> <td>網野町</td> <td>丹後町</td> <td>弥栄町</td> <td>久美浜町</td> <td>計</td> </tr> <tr> <td>41人</td> <td>31人</td> <td>45人</td> <td>26人</td> <td>19人</td> <td>38人</td> <td>200人</td> </tr> </table> <p>※新委員の任期：令和7年12月1日～令和10年11月30日</p>		峰山町	大宮町	網野町	丹後町	弥栄町	久美浜町	計	41人	31人	45人	26人	19人	38人	200人	○民生委員・児童委員活動費補助金 21,776千円	<ul style="list-style-type: none"> <li>活動費（府補助金） 60,200円×200人 12,040千円</li> <li>活動費（市補助金） 42,970円×200人 8,594千円</li> <li>会長活動費（府補助金） 11,920円×6人 72千円</li> <li>会長活動費（市補助金） 8,700円×6人 52千円</li> <li>地域福祉活動促進費（府補助金・6民児協） 1,018千円</li> </ul> <p>○研修会等経費 763千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>バス運転委託料、燃料費 352千円</li> <li>バス借上料 334千円</li> <li>会場使用料、機械器具借上料、冷暖房借上料 65千円</li> <li>有料道路通行料 12千円</li> </ul>
峰山町	大宮町	網野町	丹後町	弥栄町	久美浜町	計												
41人	31人	45人	26人	19人	38人	200人												

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R5決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	1,016千円	847千円	169千円	757千円	課	生活福祉課
	目	01 社会福祉総務費						
	事業	06 戦没者追悼事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
まちづくり 27の施策	14	誰ひとり置き去りにしない、支え合い助け合う地域福祉の推進		170				846
目的・趣旨	<p>戦没者を追悼し、平和を祈念するため、全国戦没者及び京都府戦没者追悼式へ参列するとともに、京丹后市戦没者追悼式を開催する。</p> <p>また、戦没者等の遺族に対する第十二回特別弔慰金の申請受付事務を行う。</p>		主な財源	府補 援護事務交付金				170
事業概要	<p>○全国戦没者追悼式（参列者旅費：市内～京都市内） 69千円</p> <p>開催日：8月15日</p> <p>開催場所：日本武道館（東京都）</p> <p>参加者：京丹後市の戦没者遺族6人（予定）</p>		<p>○戦没者等の遺族に対する特別弔慰金受付事務経費 109千円</p> <p>基準日：令和7年4月1日</p> <p>請求者：約1,000人</p> <p>額面：27.5万円（5年償還の記名国債）</p> <p>・消耗品費（ファイル等） 9千円</p> <p>・通知書等郵送料 88千円</p> <p>・旅費（担当者会議） 12千円</p>					
	<p>○京丹后市戦没者追悼式 838千円</p> <p>開催日：11月上旬</p> <p>開催場所：京都府丹後文化会館</p> <p>参加者：戦没者遺族200人程度</p> <p>・消耗品費（祭壇等）、燃料費（送迎バス） 337千円</p> <p>・クリーニング手数料、郵送料 68千円</p> <p>・バス運転委託料 36千円</p> <p>・送迎バス借上料、会場借上料 397千円</p>							

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R5決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	60,204千円	69,233千円	△ 9,029千円	68,238千円	課	生活福祉課
	目	01 社会福祉総務費						
	事業	08 社会福祉協議会運営費助成事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
まちづくり 27の施策	14 誰ひとり置き去りにしない、支え合い助け合う地域福祉の推進							60,204
目的・趣旨	京丹後市社会福祉協議会の事務職員の人件費補助を行うことで、円滑な協議会運営を支援し、地域福祉活動の充実を図る。	主な財源						
事業概要	<p>○社会福祉協議会運営費補助金 60,204千円</p> <p>本所（弥栄支所含む）及び5支所の事務職員の人件費</p> <p>&lt;事務職員人数内訳&gt;</p> <p>補助対象職員数16人（正職員11人、嘱託職員5人）</p>							

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R5決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	280千円	350千円	△ 70千円	650千円	課	生活福祉課
	目	01 社会福祉総務費						
	事業	09 災害見舞金等事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
まちづくり 27の施策	14 誰ひとり置き去りにしない、支え合い助け合う地域福祉の推進							280

目的・趣旨	災害（風水害・火災等）により被災された市民に対し、見舞金を支給する。	主な財源	
-------	------------------------------------	------	--

事業概要	○災害見舞金	280千円																												
	京丹後市災害見舞金等支給要綱に基づき、被害状況に応じ見舞金を支給 ＜区分別見舞金額一覧＞																													
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">区 分</th> <th>金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">風水害・火災等</td> <td>住家</td> <td>全焼・全壊</td> <td>50千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>半焼・半壊</td> <td>30千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>部分焼・部分壊</td> <td>20千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>床上浸水</td> <td>20千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>非住家</td> <td>全焼・全壊</td> <td>30千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>半焼・半壊</td> <td>20千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>部分焼・部分壊</td> <td>10千円</td> </tr> </tbody> </table>	区 分		金 額	風水害・火災等	住家	全焼・全壊	50千円		半焼・半壊	30千円		部分焼・部分壊	20千円		床上浸水	20千円		非住家	全焼・全壊	30千円			半焼・半壊	20千円			部分焼・部分壊	10千円	
区 分		金 額																												
風水害・火災等	住家	全焼・全壊	50千円																											
		半焼・半壊	30千円																											
		部分焼・部分壊	20千円																											
		床上浸水	20千円																											
	非住家	全焼・全壊	30千円																											
		半焼・半壊	20千円																											
		部分焼・部分壊	10千円																											

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R5決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	15,006千円	14,789千円	217千円	15,523千円	課	生活福祉課
	目	01 社会福祉総務費						
	事業	11 峰山総合福祉センター管理事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
まちづくり 27の施策	14 誰ひとり置き去りにしない、支え合い助け合う地域福祉の推進					771	14,235	
目的・趣旨	福祉事務所として峰山総合福祉センターの維持管理をするほか、貸館として市民や各種団体に会議・イベント等で幅広く活用できるよう設備機能を維持管理する。	主な財源	使用料 使用料	公有財産使用料 峰山総合福祉センター使用料			75 696	
事業概要	○センター維持管理経費 15,006千円 ・消耗品費（清掃・衛生消耗品、蛍光灯ほか） 179千円 ・燃料費（冷暖房用灯油代） 2,900千円 ・光熱水費（電気、上下水道） 5,051千円 ・修繕料（消防設備修繕ほか） 1,993千円 ・通信運搬費（FAX通信料、火災通報用回線通信料） 114千円 ・手数料（貯水槽法定検査、地下タンク検査） 116千円 ・施設清掃委託料（センター内清掃） 516千円 ・宿日直業務委託料（業務時間外、休日等貸館対応） 1,657千円 ・設備維持管理及び保守点検業務委託料 2,179千円 （エレベーター保守、自家用電気工作物保安管理、消防設備点検ほか） ・土地借上料（駐車場） 275千円 ・清掃用具借上料 26千円							

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R5決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	994千円	1,128千円	△ 134千円	942千円	課	生活福祉課
	目	01 社会福祉総務費						
	事業	13 災害時要配慮者支援事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
まちづくり 27の施策	14 誰ひとり置き去りにしない、支え合い助け合う地域福祉の推進							994
目的・趣旨	災害時要配慮者避難支援プランに基づき、災害時に支援を要する要配慮者の避難支援体制を確立することを目的に、台帳の定期更新及び個別避難計画の充実を図るとともに、関係機関との情報共有を図り、災害に備えた地域や福祉事業所等の協力体制づくりを推進する。		主な財源					
事業概要	○個別避難計画作成・更新経費 697千円 ・個別避難計画作成協力謝金（福祉事業所職員60人） 240千円 ・通信運搬費（区長・支援者等へ台帳を送付） 302千円 ・消耗品費 29千円 ・ライセンス使用料（地図製品複製利用許可） 126千円  ○災害時要支援者台帳システム 297千円 ・システム保守委託料 297千円 14台分（生活福祉課3台、総務課1台、各市民局6台、消防4台）  （参考） 避難行動要支援者登録者数：1,296人（令和7年1月末現在）							

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R5決算額	部	健康長寿福祉部	
	項	01 社会福祉費	600千円	1,200千円	△ 600千円	600千円	課	長寿福祉課	
	目	01 社会福祉総務費							
	事業	16 介護福祉士養成奨学金貸与事業		国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
まちづくり 27の施策	04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり							600	
目的・趣旨	市の福祉体制の充実を図るため、本市域の福祉施設において介護福祉士として従事しようとする意思を有する者に対して奨学金を貸与する。		主な財源						
事業概要	<p>○介護福祉士養成奨学金貸与金 600千円</p> <p>介護福祉士養成学校等の修学に要する資金として、奨学金を貸与。</p> <p>月額50千円×12月×1人=600千円</p> <p>対象者：介護福祉士を養成する学校等に在学中の者</p> <p>貸与額：月額50千円（最大2年間）</p> <p>返還の免除：介護福祉士の資格を取得し、京丹後市内の介護事業所や障害福祉サービス事業所に一定期間勤務した場合は、貸与金の返還を免除。</p> <p>【参考】令和6年度貸与者：1人</p>								

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	3,213千円		2,725千円		488千円		2,829千円			課
	目	01 社会福祉総務費										
	事業	17 権利擁護支援体制整備推進事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
まちづくり 27の施策		04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり	245	2,619								349
目的・趣旨	<p>成年後見制度の利用の促進に関する法律に基づき、判断能力が十分でない高齢者、知的障害者及び精神障害者等が、成年後見制度をはじめとした権利擁護支援を円滑に受けられる体制づくりを行い、身近な住み慣れた地域で安心して生活できる「ささえあい」による権利擁護の推進を図る。</p>		主な財源	国補	障害者地域生活支援事業費補助金	215						
		国補		生活困窮者自立支援補助金	30							
		府補		障害者地域生活支援事業費補助金	107							
		府補		地域医療介護総合確保事業費補助金	2,512							
事業概要	<p>成年後見サポートセンター（中核機関）による取組</p> <p>(1) 成年後見制度に関する相談支援  (2) 成年後見制度に関する広報及び啓発  (3) 権利擁護支援に係る人材の養成及び支援  (4) 権利擁護支援に係る関係機関等との連携及び調整</p>			○普及啓発・担い手養成事業の実施	2,885千円							
	<p>○権利擁護支援体制あり方検討委員会開催</p> <p>成年後見制度利用促進のための地域連携ネットワークの構築、権利擁護支援を担う人材育成体制等の構築、計画の進捗管理等に  向けた専門職や関係機関との検討を行う。</p>		220千円	○相談支援体制等に関する経費	108千円							
	<p>・委員謝金（報償費及び費用弁償）</p> <p>（委員7人×3回、協議会オブザーバー8人×1回）</p>		202千円	相談支援に携わる職員の研修やケース会議開催時等の専門職派遣等に関する経費								
	<p>・消耗品費（事務用品）</p> <p>・郵便代</p>		10千円 8千円	<p>・アドバイザー謝金</p> <p>・職員旅費（打ち合わせ、会議、研修）</p> <p>・駐車場使用料</p>	60千円 45千円 3千円							

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R5決算額	部	健康長寿福祉部	
	項	01 社会福祉費	2,440千円	2,563千円	△ 123千円	1,159千円	課	長寿福祉課	
	目	01 社会福祉総務費							
	事業	18 介護人材育成支援事業		国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
まちづくり 27の施策	04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり							2,440	
目的・趣旨	介護サービス又は障害福祉サービスに従事する介護職員の確保及び資質の向上を図るため、資格取得に係る研修受講料の一部を支援する。		主な財源						
事業概要	<p>○介護人材育成補助金（法人向け） 2,048千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>介護職員初任者研修受講費補助 360千円</li> <li>介護職員実務者研修受講費補助 1,600千円</li> <li>主任介護支援専門員研修受講費補助 88千円</li> </ul> <p>【対象研修】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>介護職員初任者研修（補助率：2/3、上限60千円）</li> <li>介護職員実務者研修（補助率：2/3、上限80千円）</li> <li>主任介護支援専門員研修（補助率：10/10）</li> </ul> <p>【対象者】</p> <p>下記の①及び②に該当する職員に係る対象経費を負担した市内の介護事業所等を運営する法人</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①研修受講前から雇用している職員であること</li> <li>②研修修了後、当該法人に3か月以上勤務した職員であること</li> </ul> <p>【対象経費】</p> <p>受講料、手数料、教材費</p>		<p>○介護資格取得費用補助金（個人向け） 360千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>介護職員初任者研修受講費補助 120千円</li> <li>介護職員実務者研修受講費補助 240千円</li> </ul> <p>【対象研修】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>介護職員初任者研修（補助率：2/3、上限60千円）</li> <li>介護職員実務者研修（補助率：2/3、上限80千円）</li> </ul> <p>【対象者】</p> <p>対象経費を負担した下記の①及び②に該当する個人</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①対象研修の修了後、京丹後市内の介護事業所等に就職すること</li> <li>②京丹後市内の介護事業所等に介護職員として3か月以上勤務すること</li> </ul> <p>【対象経費】</p> <p>受講料、手数料、教材費</p> <p>○消耗品費（チラシ用紙） 32千円</p>						

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R5決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	492千円	0千円	492千円	0千円	課	生活福祉課
	目	01 社会福祉総務費						
	事業	21 地域福祉計画策定事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
まちづくり 27の施策	14 誰ひとり置き去りにしない、支え合い助け合う地域福祉の推進							492
目的・趣旨	第5次京丹後市地域福祉計画（令和9年度～令和13年度）の策定に向け、市民2,000人に対しアンケートを実施し、地域の現状と課題を把握する。		主な財源					
事業概要	○アンケート実施経費 492千円 ・消耗品費（用紙代） 19千円 ・印刷製本費（封筒印刷代） 58千円 ・通信運搬費（郵送料） 415千円  【アンケート概要】 実施時期：令和7年12月頃 対象者：20歳以上の無作為の2,000人							

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	健康長寿福祉部	
	項	01 社会福祉費	15,478千円	14,927千円	551千円	9,534千円	課	生活福祉課					
	目	01 社会福祉総務費											
	事業	50 社会福祉総務一般経費	国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源
まちづくり 27の施策	14	誰ひとり置き去りにしない、支え合い助け合う地域福祉の推進	10									15,468	
目的・趣旨	福祉事務所運営を円滑に行うための経費や、母子寡婦福祉会、障害者団体などの活動に対し助成することにより、ひとり親家庭等の自立や障害者の社会参加を促進し福祉の向上を図る。		主な財源	国委	厚生労働統計調査事務委託金							10	
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>○社会福祉業務運営に係る一般経費 6,339千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉事務所共通物品購入経費 2,847千円 (事務用品、封筒、食糧費ほか)</li> <li>・公用車(16台)の維持管理経費 3,254千円 (修繕料、燃料費、自動車登録手数料、保険料ほか)</li> <li>・職員旅費(会議ほか) 85千円</li> <li>・近畿ブロック都市福祉事務所長連絡協議会負担金 8千円</li> <li>・安全運転管理者講習会負担金、運転経歴証明書手数料 22千円</li> <li>・防火管理者講習会受講負担金 4千円</li> <li>・ごみ持込処理手数料、テレビ受信料 119千円</li> </ul> </li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>○社会福祉団体事業補助金 1,075千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・障害者団体活動補助金 575千円</li> <li>・母子寡婦福祉会活動補助金 500千円</li> </ul> </li> <li>○会計年度任用職員任用経費(事務補助員・2人) 8,005千円</li> <li>○旧丹後保健センター管理経費・利活用計画経費 59千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・光熱水費(電気) 8千円</li> <li>・アドバイザー謝金、旅費 51千円</li> </ul> </li> </ul>									

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	健康長寿福祉部		
	項	01 社会福祉費	21,294千円	18,111千円	3,183千円	17,269千円				課	生活福祉課			
	目	02 暮らしとしごと寄り添い支援費												
	事業	01 自立相談支援事業												
			国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源	
まちづくり 27の施策	14	誰ひとり置き去りにしない、支え合い助け合う地域福祉の推進	15,454							234		5,606		
目的・趣旨	<p>くらしやしごとに関して幅広い相談を来所・訪問・Webなどの方法で受け付けられる相談体制を整え、多様で複合的な問題を抱える生活困窮者に対して、個別的、包括的、かつ計画的な伴走型の支援によって自立の促進を図るとともに、生活困窮者支援を通じた地域内外のネットワークの構築により、支え合い、助け合う地域づくりを推進する。</p>		主な財源	国補	生活困窮者自立支援補助金	159	国補	重層的支援体制整備事業交付金	15,295	諸収入	寄り添い支援総合センター-光熱水費負担金	234		
事業概要	<p>○会計年度任用職員任用経費（自立相談支援員・4人） 17,843千円</p> <p>○その他経費 3,451千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自立相談支援員研修等旅費、研修負担金ほか 115千円</li> <li>・通信運搬費（電話、光ネットワーク、郵便） 535千円</li> <li>・相談支援等公用車経費（自動車借上、保険、修繕、燃料費） 583千円</li> <li>・消耗品（コピー料、事務消耗品） 199千円</li> <li>・印刷製本費（全戸配布チラシ） 123千円</li> <li>・光熱水費、灯油・ガス代 600千円</li> <li>・施設修繕料 10千円</li> <li>・コピー機借上料 117千円</li> <li>・ソフトウェア使用料（ウイルス対策ソフト） 77千円</li> <li>・Web相談用クラウドサービス利用料 22千円</li> <li>・備品購入費（自立相談支援員用ノートPC6台更新） 1,070千円</li> </ul>													

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	703千円	1,045千円	△ 342千円	729千円				課	生活福祉課	
	目	02 暮らしとしごと寄り添い支援費										
	事業	02 離職者等支援事業										
			国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
まちづくり 27の施策	14	誰ひとり置き去りにしない、支え合い助け合う地域福祉の推進	503									200
目的・趣旨	<p>離職等により経済的に困窮し、住宅喪失又は住宅喪失のおそれのある方に対して住居の確保のために住居費を支給し、また、住居を喪失している方に対しては、緊急一時的に宿泊場所を提供するなど、再就労等に向けた居住支援を行う。</p>		主な財源	国負	生活困窮者自立支援負担金							317
				国補	生活困窮者自立支援補助金							
事業概要	○離職者住宅支援給付事業補助金		423千円									
	【家賃相当分】											
	・新規申請分（1件 × 3か月）		141千円									
	・延長申請分（1件 × 3か月）		141千円									
	【引越費用分】※国の制度改正により追加											
・住居扶助額（1件 × 3か月）		141千円										
○一時生活支援		280千円										
<p>宿泊施設等との賃貸借契約により、必要時に居室を借り上げて宿泊と食事を提供する。</p>												
・施設利用料												
7千円（1泊3食）× 40泊		280千円										

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	健康長寿福祉部		
	項	01 社会福祉費	18,912千円	18,463千円	449千円	19,393千円				課	生活福祉課			
	目	02 暮らしとしごと寄り添い支援費												
	事業	03 就労準備支援事業												
			国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源	
まちづくり 27の施策	14	誰ひとり置き去りにしない、支え合い助け合う地域福祉の推進	12,766									6,146		
目的・趣旨	「黒部の居場所ひまわり」を拠点に、直ちに一般就労することが困難な生活困窮者及び生活保護受給者に対して、就労への準備として生活習慣の形成や社会性などの基礎能力向上、事業所等での就労体験などによる技術や知識の習得及び個々の適正の見極め等を計画的かつ一貫して支援する。		主な財源	国補	生活困窮者自立支援補助金	11,276								
				国補	重層的支援体制整備事業交付金	1,490								
事業概要	○会計年度任用職員任用経費（自立相談支援員・1人）		3,979千円	○その他経費		972千円								
	○就労準備支援事業委託料		13,860千円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・就労支援員研修等旅費 158千円</li> <li>・相談支援等公用車経費（保険、修繕、燃料費ほか） 162千円</li> <li>・消耗品費（コピー用紙、事務消耗品） 40千円</li> <li>・燃料費、光熱水費 474千円</li> <li>・施設等維持管理経費（保険料、修繕料、保守委託料ほか） 118千円</li> <li>・ソフトウェア使用料（ウイルス対策ソフト） 20千円</li> </ul>										
<ul style="list-style-type: none"> <li>・通所型訓練による就労準備支援事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>①内務作業（木工・組立作業ほか）による就労体験事業 7,208千円</li> <li>②農業・里山活用による就労体験事業 6,652千円</li> </ul> </li> </ul>		上記の事業を一体的に委託し、「黒部の居場所ひまわり」で常設型の訓練を実施。												
<ul style="list-style-type: none"> <li>・短期訓練による就労準備支援事業（合宿型就労体験） 101千円</li> </ul>		京都自立就労サポートセンターの開催する短期訓練に参加し、一般就労に向けたスキルアップを支援。												

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	1,377千円	3,511千円	△ 2,134千円	1,033千円				課	生活福祉課	
	目	02 暮らしとしごと寄り添い支援費										
	事業	04 子どもの学習支援事業										
			国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
まちづくり 27の施策	14	誰ひとり置き去りにしない、支え合い助け合う地域福祉の推進	687									690
目的・趣旨	<p>貧困の連鎖を防止するため、被保護世帯の子どもを中心に、学習支援員が対象世帯に直接訪問し、子どもの学習支援と併せて家庭の生活環境改善や養育支援を行う。</p>		主な財源	<p>国補 生活困窮者自立支援補助金 687</p>								
事業概要	<p>○会計年度任用職員任用経費（学習支援員・4人）</p> <p>○その他経費</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・消耗品費（学習用教材）</li> <li>・ソフトウェア使用料（ウイルス対策ソフト）</li> </ul>		1,357千円	20千円	10千円	10千円						

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	健康長寿福祉部	
	項	01 社会福祉費	8,331千円	7,375千円	956千円	6,784千円				課	生活福祉課		
	目	02 暮らしとしごと寄り添い支援費											
	事業	05 家計改善支援事業	国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源
まちづくり 27の施策	14	誰ひとり置き去りにしない、支え合い助け合う地域福祉の推進	5,332									2,999	
目的・趣旨	生活困窮者の家計状況の把握、債務整理及び将来に向けたキャッシュフローの作成等を支援することにより、家計改善を図る。		主な財源	国補 生活困窮者自立支援補助金 5,332									
事業概要	○家計改善支援事業委託料 8,331千円 委託先：京丹後市社会福祉協議会 社会福祉協議会の生活福祉資金貸付事業や日常生活自立支援事業等の家計にまつわる事業と連携することで、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により拡充した生活福祉資金の特例貸付の償還の対応などへの一貫した相談支援を実施。												

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	健康長寿福祉部			
	項	01 社会福祉費	49,798千円		0千円		49,798千円		0千円			課	生活福祉課		
	目	02 暮らしとしごと寄り添い支援費													
	事業	06 重層的支援体制整備事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源							
まちづくり 27の施策	14	誰ひとり置き去りにしない、支え合い助け合う地域福祉の推進	23,519	10,258		2,280	43	13,698							
目的・趣旨	重層的支援体制整備の実施にあたり、相談支援事業と地域づくり事業の強化及び新たな事業である「参加支援」、「アウトリーチ等を通じた継続的支援」、「多機関協働」を加え一体的に実施する。また、住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、一般介護予防事業を通じて集う場の活性化を図る。		主な財源	国補	重層的支援体制整備事業交付金	23,519	府補	重層的支援体制整備事業交付金	10,258	繰入金	介護保険事業特別会計繰入金	2,280	諸収入	京都府後期高齢者医療広域連合連携強化事業補助金	43
事業概要	<p>○新たな事業（参加支援事業、アウトリーチ、多機関協働） 33,847千円</p> <p>□参加支援事業 18,916千円 地域活動への支援を行う地域共生ステーションの機能を活用して、社会参加が必要な人と地域活動等を結びつける支援を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>委託料（市社協委託：地域共生ステーション関係） 18,916千円</li> </ul> <p>□アウトリーチ等を通じた継続的支援事業 14,138千円 自ら支援を求めることが困難な人や支援が必要な状況であっても支援に結びついていない人を継続的に支援機関に結びつける支援を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>委託料（市社協委託：地域共生ステーション関係） 14,138千円</li> </ul> <p>□多機関協働事業 793千円 複雑化・複合化した解決が困難な相談を様々な機関が協働して対応できるよう、寄り添い支援総合サポートセンターが調整を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>研修会参加旅費、消耗品費、チラシ作成 281千円</li> <li>相談支援等公用車経費 305千円</li> <li>国システム利用PC購入(1台)、クラウドサービス利用料 207千円</li> </ul>		<p>○一般介護予防事業（介護保険特別会計から組替） 340千円 住み慣れた地域で自分らしい暮らしを最後まで継続することができるように、フレイル、サルコペニア、認知症、閉じこもりを予防・改善する介護予防体操を地域に普及する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>講師等謝金 280千円</li> <li>消耗品費、郵送料 60千円</li> </ul> <p>○生活支援体制整備事業（介護保険特別会計から組替） 9,172千円 生活支援コーディネーター(地域支え合い推進員)を置き、生活支援の担い手の要請、地域資源の開発、ネットワーク化する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>意見交換・研修会参加旅費、消耗品費 26千円</li> <li>委託料（市社協委託：地域共生ステーション関係） 9,146千円</li> </ul> <p>○地域づくりに向けた支援（生活困窮分） 6,439千円 生活困窮者と地域がつながる等、住民による共助の取り組みの活性化を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>委託料（市社協委託：地域共生ステーション関係） 6,439千円</li> </ul>												

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R5決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	4,122千円	3,588千円	534千円	3,423千円	課	障害者福祉課
	目	03 障害者福祉費						
	事業	01 通所費助成事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
まちづくり 27の施策	15 地域の中で共に生きる障害者福祉の推進							4,122
目的・趣旨	障害者の職業訓練・生活指導の場である共同作業所等への通所に必要な交通費を助成することで、利用者の経済的負担を軽減し、就労に向けての支援や社会参加と自立を図る。		主な財源					
事業概要	○共同作業所等通所費助成金 4,122千円 ・最も経済的な経路による公共交通機関の運賃の全額を助成 申請見込数：18事業所、75人 助成見込額：4,122千円							

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	28,200千円	28,582千円	△ 382千円	25,463千円				課	障害者福祉課	
	目	03 障害者福祉費										
	事業	02 障害者等手当支給事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
まちづくり 27の施策	15 地域の中で共に生きる障害者福祉の推進	21,149						7,051				
目的・趣旨	常時介護の必要な在宅重度障害児者への手当支給により経済的負担を軽減し、障害者福祉の向上を図る。	主な財源	国負	特別障害者手当等給付費負担金					21,149			
事業概要	<p>○障害児福祉手当等給付費 6,392千円 支給対象：常時特別の介護を要する在宅の20歳未満の方 給付額：16,100円/月 給付見込：延べ397人 月平均受給者数：33人</p> <p>○特別障害者手当給付費 21,808千円 支給対象：常時特別の介護を要する在宅の20歳以上の方 給付額：29,590円/月 給付見込：延べ737人 月平均受給者数：61人</p>											

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額 1,499千円	前年度予算額 1,507千円	増減額 △ 8千円	参考R5決算額 1,372千円	部 健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費					
	目	03 障害者福祉費					
	事業	03 じん臓機能障害者通院交通費助成事業					
まちづくり 27の施策	15 地域の中で共に生きる障害者福祉の推進	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源 1,499
目的・趣旨	人工透析治療を行うため継続的な通院を必要とする透析患者に対し、公共交通機関や自家用車を利用して通院する際の交通費を助成し、経済的負担の軽減を図る。		主な財源				
事業概要	○じん臓機能障害者通院交通費助成金 1,499千円 対象者：透析治療を受けるため、公共交通機関又は自家用車を利用して通院している透析患者 申請見込数：30人/月 助成額：通院に要した交通費について2分の1の額（1か月当たり5,000円上限） ※ 自家用車利用の場合の交通費は、医療機関までの距離が片道20km以上で公共交通機関での通院が困難と認められる場合に、医療機関までの往復の距離に25円を乗じて得た額						

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費										課
	目	03 障害者福祉費	2,085,613千円	1,894,474千円	191,139千円	1,835,534千円						
	事業	04 障害福祉サービス事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
まちづくり 27の施策	15 地域の中で共に生きる障害者福祉の推進	1,036,726	520,250				528,637					
目的・趣旨	障害のある方が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、一人ひとりの状態に合った障害福祉サービスの給付その他の支援を行い、障害者福祉を推進する。	主な財源	国負	介護給付・訓練等給付費負担金	976,116							
			国負	障害児通所給付費負担金	60,610							
			府負	介護給付・訓練等給付費負担金	488,058							
			府負	障害児通所給付費負担金	30,305							
			府補	障害者福祉サービス等利用支援事業費補助金	1,713							
			府補	医療的ケア児者等福祉サービス利用等促進事業補助金	174							
事業概要	○自立支援給付審査支払手数料 介護給付費等支払に係る国保連合会事務手数料	2,379千円	○障害福祉サービス介護給付・訓練等給付費	1,899,880千円								
	○障害者虐待緊急保護委託料 障害者虐待に係る緊急保護措置費用	11千円	・介護給付分（居宅介護・生活介護・施設入所等）	1,206,143千円								
	○障害者福祉サービス等利用支援負担金 京都府自立支援医療利用者負担事業（精神通院医療等）市負担分	284千円	・訓練等給付分（グループホーム・就労支援等）	669,586千円								
	○障害者福祉サービス等事業所への助成 ・最重度強度行動障害者特別支援補助金（単独）	5,721千円 3,074千円	・特定障害者特別給付費（低所得者の施設利用分）	24,151千円								
	・医療的ケア者受入体制整備補助金（単独）	2,297千円	○特例介護給付・訓練等給付費（基準該当事業所利用分等）	960千円								
	・医療型短期入所受入体制強化事業補助金	300千円	○高額障害者福祉サービス給付費（複数サービス・他制度併給分等）	452千円								
	・医療的ケア児等短期入所初期アセスメント事業補助金	35千円	○障害者福祉サービス等利用支援費（自己負担緩和事業分）	3,760千円								
	・医療的ケア児等相談支援調整事業補助金	15千円	○障害児支援費（児童発達支援・放課後等デイサービス等）	109,997千円								
			○計画相談支援費	62,169千円								

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	23,630千円		22,346千円		1,284千円		21,183千円			課
	目	03 障害者福祉費										
	事業	05 自立支援医療事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
まちづくり 27の施策	15 地域の中で共に生きる障害者福祉の推進	11,593	5,997					6,040				
目的・趣旨	障害児者等が障害を除去又は軽減するための医療を受けた際の必要な医療費を公費で負担し、経済的負担の軽減を図る。	主な財源	国負	障害者自立支援医療費負担金						11,593		
			府負	障害者自立支援医療費負担金						5,797		
			府補	障害者自立支援医療特別対策事業費補助金						200		
事業概要	○自立支援医療（更生医療）給付費	12,036千円	○自立支援医療特別対策事業給付費						400千円			
	対象医療：身体障害者手帳に記載のある障害を除去又は軽減するための、心臓や関節の手術、血液透析など 財源内訳：国1/2、府1/4		対象医療：呼吸器・直腸・膀胱機能障害3級の手帳所持者が、在宅酸素療法、直腸・膀胱機能障害の原因疾病の治療をするもの 財源内訳：府1/2									
	○自立支援医療（育成医療）給付費	280千円	○自立支援医療（更生医療）審査支払事務手数料						27千円			
対象医療：体に障害がある又は障害が残ると思われる病気にかかっている18歳未満の児童が、手術等を行うことでその治療効果が期待できるもの 財源内訳：国1/2、府1/4		○自立支援医療（育成医療）審査支払事務手数料						3千円				
○自立支援医療（療養介護医療）給付費	10,872千円	○自立支援医療（療養介護医療）審査支払事務手数料						8千円				
対象医療：障害福祉サービスの療養介護の支給決定を受けた者に係る医療 財源内訳：国1/2、府1/4		○自立支援医療特別対策事業審査支払事務手数料						4千円				

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R5決算額	部	健康長寿福祉部															
	項	01 社会福祉費	13,441千円	14,000千円	△ 559千円	12,515千円	課	障害者福祉課															
	目	03 障害者福祉費																					
	事業	06 補装具事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源															
まちづくり 27の施策	15 地域の中で共に生きる障害者福祉の推進	6,720	3,360					3,361															
目的・趣旨	身体障害者及び身体障害児の身体機能を補完又は代替する補装具を給付し、日常生活及び社会生活を支援する。	主な財源	国負	障害児者補装具給付費負担金				6,720															
			府負	障害児者補装具給付費負担金				3,360															
事業概要	○障害児者補装具給付費 13,441千円		身体障害児者の補装具の購入、修理に係る費用を支給 ※基準額の原則1割が自己負担であるが、身体障害児の補装具に係る自己負担分については、市の独自施策として全額公費で負担																				
	【見積額内訳】		<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>購 入</th> <th>修 理</th> <th>合 計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>障害者</td> <td>7,303千円</td> <td>1,750千円</td> <td>9,053千円</td> </tr> <tr> <td>障害児</td> <td>2,723千円</td> <td>1,665千円</td> <td>4,388千円</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>10,026千円</td> <td>3,415千円</td> <td>13,441千円</td> </tr> </tbody> </table>							購 入	修 理	合 計	障害者	7,303千円	1,750千円	9,053千円	障害児	2,723千円	1,665千円	4,388千円	合 計	10,026千円	3,415千円
	購 入	修 理	合 計																				
障害者	7,303千円	1,750千円	9,053千円																				
障害児	2,723千円	1,665千円	4,388千円																				
合 計	10,026千円	3,415千円	13,441千円																				

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	159,307千円		160,873千円		△ 1,566千円		158,471千円			課
	目	03 障害者福祉費										
	事業	07 地域生活支援事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
まちづくり 27の施策	15 地域の中で共に生きる障害者福祉の推進	32,072	18,085		14,000		95,150					
目的・趣旨	障害のある方が地域の中で自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、総合的に支援する体制をつくり、障害者福祉の向上を図る。	主な財源	国補	障害者地域生活支援事業費補助金	23,792							
			国補	重層的支援体制整備事業交付金	8,280							
			府補	きょうと地域連携交付金	2,000							
			府補	障害者地域生活支援事業費補助金	11,896							
			府補	小児慢性特定疾病児童等日常生活用具給付事業費補助金、重層的支援体制整備事業交付金	4,189							
			繰入金	ふるさと応援基金繰入金	14,000							
事業概要	【市町村必須事業】	108,238千円	【市町村任意事業】	44,877千円								
	○地域活動支援センター事業 創作的活動等の機会の提供、社会との交流を促進するための支援	48,000千円	○日中一時支援事業（日中活動の場の提供等）	43,994千円								
	○日常生活用具給付事業 障害児者等に、日常生活上の利便性を高めるための用具を給付	17,929千円	○身体障害者訪問入浴事業	829千円								
	○障害者相談支援事業 障害福祉サービスの利用支援等	18,920千円	○精神障害者社会復帰事業経費（2グループ・毎月教室開催）	36千円								
	○移動支援事業 屋外移動の困難な障害者等が社会生活上不可欠な外出等に支援員を派遣	7,311千円	○生活支援事業（障害者の日常生活上必要な訓練等）	18千円								
	○障害児通学支援事業 児童が聾学校に通学する際に同行する支援員を派遣	14,883千円	【その他事業】	6,192千円								
	○成年後見制度利用等経費 成年後見制度の申立経費、後見人等の報酬を助成	1,195千円	○福祉タクシー利用料・ガソリン費用助成事業等経費	5,049千円								
			○福祉機器等購入、自動車運転免許取得・改造助成金	800千円								
			○京都府北部障害者歯科診療所運営費等補助金	201千円								
			○小児慢性特定疾病児童等日常生活用具給付費	99千円								
			○障害者虐待防止対策経費（専門職派遣謝金）	25千円								
			○生活サポート事業（在宅障害者に居住介護従事者等を派遣）	18千円								

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R5決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	7,787千円	7,786千円	1千円	7,657千円	課	障害者福祉課
	目	03 障害者福祉費						
	事業	08 障害者就労支援事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
まちづくり 27の施策	15 地域の中で共に生きる障害者福祉の推進				6,000			1,787
目的・趣旨	障害者の就労支援事業を実施し、就労及び雇用の促進を図る。 また、障害者の就労意欲の向上と市民との協働を図るための情報発信の場として、障害者施設製品常設販売店の運営を支援する。	主な財源	繰入金	ふるさと応援基金繰入金				6,000
事業概要	<p>○障害者雇用促進リーフレット作成 7千円 企業に対する障害者雇用と実習受入を啓発・促進する制度紹介リーフレットを作成・配布 商工会員等周知 2,500枚、関係機関等配架 500枚</p> <p>○障害者職場実習促進事業 280千円 障害者が市役所又は一般企業等で職場実習を実施した場合に、実習を支援した福祉施設等と受け入れた企業及び実習者に奨励金を支給 実習期間は、10日を基本に受入企業等と調整</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>企業実習奨励金（3千円/日） 30千円</li> <li>※ 障害者雇用促進法対象企業及び市役所は除く</li> <li>福祉事業所等実習奨励金（4千円/日） 200千円</li> <li>実習生実習奨励金（1千円/日） 50千円</li> </ul>	<p>○障害者施設製品販売支援事業 7,500千円 障害者施設製品の常設販売店「クリエイトショップくりくり」の運営経費の一部を助成することで、製品の販売促進や運営を支援</p>						

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	7,455千円		7,627千円		△ 172千円		7,332千円			課
	目	03 障害者福祉費										
	事業	09 心のバリアフリー-促進事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
まちづくり 27の施策	15 地域の中で共に生きる障害者福祉の推進	1,880	1,030					4,545				
目的・趣旨	<p>障害の特性を理解し、地域や職場、学校等において合理的配慮の提供や手話の普及が広がるよう障害者理解の促進と啓発事業を実施する。</p> <p>また、障害の特性に合ったコミュニケーション支援を行うことにより障害者の社会参加を促進する。</p>	主な財源	国補	障害者地域生活支援事業費補助金	1,880	府補	障害者地域生活支援事業費補助金	940	府補	軽・中等度難聴児支援事業費補助金	90	
事業概要	<p>○心のバリアフリー促進事業 地域、学校、事業者等向けの出前講座を実施 ・需用費（啓発リーフレット）</p> <p>○手話通訳者設置事業 手話通訳専任職員を設置し、聴覚障害者等の相談支援等を実施</p> <p>○手話奉仕員・要約筆記奉仕員養成事業 手話奉仕員養成講座【入門編】（全18回）を実施 聴覚障害者等との交流活動や社会参加の促進の支援者として期待される手話奉仕員を養成</p> <p>○手話通訳者・要約筆記奉仕員派遣事業 聴覚及び音声言語機能障害者に、手話通訳者や要約筆記者を派遣</p>	<p>15千円</p> <p>15千円</p> <p>5,980千円</p> <p>475千円</p> <p>319千円</p>	<p>○重度障害児者入院時コミュニケーション支援事業 重度障害児者の入院時に、コミュニケーション支援員を派遣</p> <p>○全国手話言語市区長会会費</p> <p>○難聴高齢者補聴器購入費助成金 聴覚障害による身体障害者手帳の交付対象とならない中等度の難聴のある65歳以上の高齢者で、交付要件に該当する者に対し購入費用の一部を助成</p> <p>○軽・中等度難聴児補聴器購入費等助成金 身体障害者手帳交付に至らない18歳未満の軽・中等度難聴児で、医師が必要性を認めた者に対し、購入等費用の一部を助成</p>	<p>26千円</p> <p>10千円</p> <p>400千円</p> <p>230千円</p>								

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	23,462千円		16,443千円		7,019千円		35,741千円			課
	目	03 障害者福祉費										
	事業	50 障害者福祉一般経費	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
まちづくり 27の施策	15 地域の中で共に生きる障害者福祉の推進	1,326				3,960	18,176					
目的・趣旨	障害者福祉に関する事業を行う上で必要となる事務経費及び障害支援区分認定審査会の運営、地方自治体情報システムの標準化、会計年度任用職員等に関する経費	主な財源	国補	障害者総合支援事業費補助金							1,100	
			国委	特別児童扶養手当事務委託金							226	
			諸収入	デジタル基盤改革支援補助金							3,960	
事業概要	○事務費	16,311千円	○障害支援区分の認定に関する審査会運営経費							2,971千円		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・報償金（研修会講師謝金、障害者相談員謝金） 508千円</li> <li>・旅費（会議・研修等の出張旅費） 71千円</li> <li>・需用費（消耗品費、燃料費） 171千円</li> <li>・役務費（クラウド利用料、郵便代、クリーニング代ほか） 3,508千円</li> <li>・委託料（システム保守及び導入、バス運転） 8,804千円</li> <li>・使用料（ソフトウェア、土地借上、有料道路等） 3,035千円</li> <li>・負担金（丹後視力障害者福祉センター後援会、端末導入棟） 214千円</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・審査会委員報酬（16,100円/月×5人×12か月） 966千円</li> <li>・旅費（費用弁償） 31千円</li> <li>・需用費（審査会運営消耗品費） 52千円</li> <li>・役務費（審査会資料郵送代、医師意見書作成手数料） 781千円</li> <li>・委託料（障害支援区分認定調査） 1,095千円</li> <li>・使用料（障害支援区分調査時有料道路通行料） 46千円</li> </ul>									
				○会計年度任用職員任用経費（産休・育休代替：事務補助1人）							4,180千円	
				※任用期間：4月～3月								

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R5決算額	部	健康長寿福祉部																					
	項	01 社会福祉費	26,959千円	27,266千円	△ 307千円	25,497千円	課	長寿福祉課																					
	目	04 高齢者福祉費					国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源																	
	事業	01 敬老祝い事業																											
まちづくり 27の施策		04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり			12,200			14,759																					
目的・趣旨	高齢者の長寿を祝い、長年にわたる社会貢献に対して感謝するため、行政区等の団体が行う敬老祝い事業に対して補助金を交付するとともに、最高齢・長寿・米寿・喜寿の各対象者に対し、祝い品を贈呈する。		主な財源	市債 過疎地域持続的発展特別事業債（過疎債77）				12,200																					
事業概要	○敬老祝い品 1,745千円		＜敬老祝い事業実施主体（開催単位）＞																										
	最高齢・長寿の方に祝い品及び祝い状を、米寿・喜寿の方に祝い品を贈呈		・行政区（または2以上の地区連合体）																										
	・最高齢（3人）祝い品及び祝い状 57千円		・老人福祉施設																										
	・長寿（100歳、66人）祝い品及び祝い状 361千円		＜敬老祝い事業補助金対象者数、実施主体数（予定）＞																										
	・米寿（88歳、458人）祝い品 411千円		<table border="1"> <thead> <tr> <th>峰山町</th> <th>大宮町</th> <th>網野町</th> <th>丹後町</th> <th>弥栄町</th> <th>久美浜町</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2,554人</td> <td>1,976人</td> <td>3,133人</td> <td>1,346人</td> <td>1,221人</td> <td>2,377人</td> <td>12,607人</td> </tr> <tr> <td>35</td> <td>18</td> <td>22</td> <td>33</td> <td>18</td> <td>12</td> <td>138</td> </tr> </tbody> </table>						峰山町	大宮町	網野町	丹後町	弥栄町	久美浜町	合計	2,554人	1,976人	3,133人	1,346人	1,221人	2,377人	12,607人	35	18	22	33	18	12	138
峰山町	大宮町	網野町	丹後町	弥栄町	久美浜町	合計																							
2,554人	1,976人	3,133人	1,346人	1,221人	2,377人	12,607人																							
35	18	22	33	18	12	138																							
	・喜寿（77歳、993人）祝い品 891千円																												
	・最高齢及び長寿祝い表彰状筆耕料 25千円																												
	○敬老祝い事業補助金 25,214千円																												
	2千円 × 12,607人 = 25,214千円																												
	※75歳以上の対象者1人当たり2千円を交付																												

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R5決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	131,479千円	139,992千円	△ 8,513千円	133,789千円	課	長寿福祉課
	目	04 高齢者福祉費						
	事業	02 老人保護措置事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
まちづくり 27の施策	04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり					27,886	103,593	
目的・趣旨	老人福祉法に基づき、原則65歳以上の方で、家族や住居の状況、経済的理由等のため、在宅生活継続が困難な方に対し、養護老人ホーム等への入所措置を行うことにより、生きがいを持てる健全で、安心して過ごせる生活を保障する。	主な財源	負担金 老人福祉施設措置費負担金 27,886					
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>○一般事務費 58千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・入所判定委員会委員謝金及び費用弁償 34千円</li> <li>・有料道路通行料（施設入退所立会い等） 24千円</li> </ul> </li> <li>○養護老人ホーム等入所措置費 131,421千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>入所施設：4施設 入所者数：61人</li> <li>・事務費 84,727千円</li> <li>・一般生活費 39,185千円</li> <li>・冬期加算 574千円</li> <li>・期末加算 271千円</li> <li>・被服費加算 60千円</li> <li>・介護保険料加算 55千円</li> <li>・介護サービス利用者負担加算 5,558千円</li> <li>・入所者処遇特別加算 991千円</li> </ul> </li> </ul>							

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R5決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	5,544千円	6,043千円	△ 499千円	5,932千円	課	長寿福祉課
	目	04 高齢者福祉費						
	事業	03 老人クラブ 活性化支援事業		国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他
まちづくり 27の施策	04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり			2,837				2,707
目的・趣旨	老人クラブ活動に対して助成を行うことにより、単位老人クラブの育成、高齢者の生きがいづくり及び健康づくりを図り、高齢者の社会参加を推進する。		府補	老人クラブ 助成事業費補助金				2,837
事業概要	○老人クラブ活性化支援補助金		5,544千円					
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・老人クラブ連合会活動促進事業費補助金 72円×1,200人+194,000円</li> <li>・老人クラブ活動費補助金 3,880円×65クラブ×12月</li> <li>・友愛訪問活動事業補助金 介護施設等への訪問慰問</li> <li>・健康づくり事業補助金 スポーツ大会等を通じて会員の生きがいづくりや健康づくりに取り組むとともに、会員以外の高齢者の参加も促す。</li> <li>・啓発・広報広聴促進事業補助金 機関紙を通じて活動紹介、啓発、意見交換を実施</li> <li>・老人クラブ事務局員賃金補助金（1人分）</li> <li>・老人クラブ連合会運営補助金（研修会等参加補助）</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>280千円</li> <li>3,027千円</li> <li>60千円</li> <li>470千円</li> <li>420千円</li> <li>1,200千円</li> <li>87千円</li> </ul>					

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R5決算額	部	健康長寿福祉部												
	項	01 社会福祉費	10,897千円	11,550千円	△ 653千円	8,615千円	課	長寿福祉課												
	目	04 高齢者福祉費																		
	事業	04 福祉有償運送運営助成事業		国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源											
まちづくり 27の施策	04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり			5,000				5,897												
目的・趣旨	福祉有償運送の実施を支援することにより、在宅の高齢者や障害者が住み慣れた地域で自立した生活を営めるよう外出を支援し、地域福祉の向上を図る。		主な財源	府補 5,000 きょうと地域連携交付金 5,000																
事業概要	○福祉有償運送事業費補助金 10,897千円  福祉有償運送事業は、営利を目的としないことを前提に許可を受けて実施するという事業の性質上、利用料収入だけでは事業運営が困難であることや、地域福祉における事業の必要性と重要性を考慮して、事業が安定して実施できるよう、京丹後市社会福祉協議会が行う当該事業を支援		<table border="1"> <tr> <td>①利用料収入</td> <td>4,000千円</td> </tr> <tr> <td>②支出合計</td> <td>14,897千円</td> </tr> <tr> <td>(内訳) 人件費</td> <td>9,005千円</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>80千円</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>5,812千円</td> </tr> <tr> <td>福祉有償運送事業費補助金 (②-①)</td> <td>10,897千円</td> </tr> </table>						①利用料収入	4,000千円	②支出合計	14,897千円	(内訳) 人件費	9,005千円	事務費	80千円	事業費	5,812千円	福祉有償運送事業費補助金 (②-①)	10,897千円
①利用料収入	4,000千円																			
②支出合計	14,897千円																			
(内訳) 人件費	9,005千円																			
事務費	80千円																			
事業費	5,812千円																			
福祉有償運送事業費補助金 (②-①)	10,897千円																			

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	56千円	56千円	0千円	15千円				課	長寿福祉課	
	目	04 高齢者福祉費										
	事業	05 生活管理指導事業										
			国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他	
まちづくり 27の施策	04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり											56
目的・趣旨	生活習慣などにより社会生活の適応が困難な高齢者に対して、養護老人ホーム等（満寿園、丹後園）で短期間の宿泊を通じて日常生活の指導及び支援をすることにより、自立した生活を助長する。		主な財源									
事業概要	○生活管理指導事業委託料 56千円 ・生活保護世帯以外の世帯分 29千円 (2,080円×14日×1件) ・生活保護世帯分 27千円 (3,810円×7日×1件)  利用対象者：概ね65歳以上、介護保険法の介護給付及び予防給付の対象にならない方  利用者負担：1日につき1,730円（生活保護世帯を除く）で、直接、委託事業所に納付											

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	11,000千円	11,400千円	△ 400千円	9,975千円				課	長寿福祉課	
	目	04 高齢者福祉費										
	事業	06 介護サービス利用負担軽減事業										
			国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他	
まちづくり 27の施策	04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり			8,250								2,750
目的・趣旨	社会福祉法人等により被保険者に提供される介護保険サービス等の利用者負担について、低所得等の一定基準を満たしている生活困窮者の負担を軽減し、高齢者福祉の増進を図る。	主な財源	府補	介護保険事業費補助金								8,250
事業概要	<p>○社会福祉法人等利用者負担軽減助成金 11,000千円</p> <p>低所得で生計の維持が困難である者の介護保険サービスの利用について、社会福祉法人等が利用者負担額の軽減を行う場合に、その軽減した額の一部を助成</p> <p>軽減対象認定予定者数：367人</p>											

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額 6,450千円	前年度予算額 7,663千円	増減額 △ 1,213千円	参考R5決算額 8,873千円	部 健康長寿福祉部	
	項	01 社会福祉費						
	目	04 高齢者福祉費						
	事業	07 高齢者福祉施設整備助成事業						
			国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
まちづくり 27の施策		04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり						6,450

目的・趣旨	法人経営の安定と老人福祉施設の充実を図るため、社会福祉法人の施設整備に係る借入金等の返済の一部を助成する。	主な財源	

事業概要	○老人福祉施設建設資金借入金償還補助金		6,450千円
	補助施設等	補助金額	償還終了年度
	特別養護老人ホーム弥栄はごろも苑建設資金	1,067千円	令和10年度
	特別養護老人ホームふるさと建設資金	1,962千円	令和19年度
	特別養護老人ホームふるさと増築資金	1,815千円	令和28年度
	養護老人ホーム満寿園改築資金	67千円	令和10年度
	特別養護老人ホーム満寿園建設資金	1,539千円	令和12年度
	合計	6,450千円	
補助対象：社会福祉法人が整備する社会福祉施設に係る事業 (平成28年度までの借入れ)			
補助内容：整備に係る資金の元金又は利子の一部			

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	8,540千円		8,486千円		54千円		8,345千円			課
	目	04 高齢者福祉費	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
	事業	08 網野高齢者すこやかセンター-施設管理事業										
まちづくり 27の施策		04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり								3,080		5,460
目的・趣旨		在宅の高齢者に対して生きがいや健康づくりの場として、サークル活動などの会場及び入浴施設の提供を図る。	主な財源	使用料 網野高齢者すこやかセンター-使用料								3,080
事業概要	○施設管理業務委託料		3,234千円	<参考>入浴料（税込）（1回） 市内に居住する60歳以上の者 190円 市内に居住する60歳未満の者 290円 市外に居住する者 590円								
	委託先：木津連合区											
事業概要	○施設維持管理経費		5,306千円									
	・需用費（消耗品費、燃料費、光熱水費及び修繕料）		5,156千円									
	・電話代		72千円									
	・空調設備保守点検委託料		59千円									
・消防設備等保守点検委託料		19千円										

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	1,055,679千円		1,047,835千円		7,844千円		1,051,419千円			
	目	04 高齢者福祉費										
	事業	09 介護保険事業特別会計繰出金		国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源			
まちづくり 27の施策	04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり		34,823	17,411					1,003,445			
目的・趣旨	介護保険事業及び地域支援事業の円滑な運営を行うため、一般会計から介護保険給付費の負担相当分（法定割合12.5%）と要介護認定、賦課徴収業務等に係る事務費相当分及び低所得者の第1号保険料軽減分、介護予防事業や包括的支援事業・任意事業に要する経費を繰り出す。		主な財源	国負	介護保険低所得者保険料軽減負担金					34,823		
		府負		介護保険低所得者保険料軽減負担金					17,411			
事業概要	○介護保険事業特別会計繰出金 1,055,679千円											
	【介護保険事業分】 957,258千円		【地域支援事業分】 98,421千円									
	・介護給付費相当分 810,284千円		・介護予防事業分 20,083千円									
	総給付費×12.5%		介護予防・生活支援サービス事業分・一般介護予防事業分									
	・事務費相当分 16,129千円		事業費×12.5%									
	（一般管理費＋賦課徴収費＋趣旨普及費）×70%		・介護予防事業 基準額超過分・対象外経費分 64,934千円									
	・認定事務費相当分 61,198千円		（基準超過事業費＋対象外経費）×70%									
	（介護認定審査会費＋認定調査等費）×70%		・包括的支援事業分 6,822千円									
	・低所得者保険料軽減相当分 69,647千円		包括的支援、任意事業、社会保障充実分									
			事業費×19.25%									
			・包括的支援事業 対象外経費分 6,582千円									
			対象外経費×70%									

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額 70,000千円	前年度予算額 68,000千円	増減額		参考R5決算額		部	健康長寿福祉部	
	項	01 社会福祉費			2,000千円		68,000千円			課	長寿福祉課
	目	04 高齢者福祉費			国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他		一般財源
	事業	10 介護サービス事業特別会計繰出金									
まちづくり 27の施策		04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり								70,000	
目的・趣旨	京丹後市やさか老人保健施設ふくじゅ及び京丹後市網野デイサービスセンターの運営に要する経費を繰り出す。		主な財源								
事業概要	○介護サービス事業特別会計繰出金		70,000千円								
	<介護サービス事業特別会計収支> 歳入 95,000千円 歳出 165,000千円 (うち借入金償還元金・利子 70,677千円) 収支差 70,000千円										

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R5決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	4,253千円	4,244千円	9千円	3,928千円	課	長寿福祉課
	目	04 高齢者福祉費						
	事業	11 福祉施設等指定管理施設運営事業		国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他
まちづくり 27の施策	04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり				1,900			2,353
目的・趣旨	<p>民間の強みや特性を活かした指定管理者の管理運営により、利用者へ質の高い多様なサービスを提供するとともに、地域に根差した高齢者の拠点施設機能を果たすことを目的とする。</p>		主な財源	市債 過疎地域持続的発展特別事業債（過疎債77） 1,900				
事業概要	<p>○指定管理施設修繕料 350千円</p> <p>○指定管理委託料（指定管理者、指定管理期間） 3,903千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 網野社会参加交流ハウス 1,759千円 （社会福祉法人あみの福祉会、令和7年度まで）</li> <li>・ 弥栄生きがい交流センター 2,144千円 （社会福祉法人あしぎぬ福祉会、令和7年度まで）</li> </ul>							

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R5決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	480千円	480千円	0千円	0千円	課	長寿福祉課
	目	04 高齢者福祉費						
	事業	12 介護予防安心住まい推進事業		国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他
まちづくり 27の施策	04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり			480				0
目的・趣旨	生活機能が低下し要支援・要介護状態になるおそれのある65歳以上の高齢者の生活機能の維持のため、住宅改修費用の一部を助成し、高齢者世帯の経済的負担の軽減を図る。		府補	介護予防安心住まい推進事業費補助金				480
事業概要	<p>○介護予防安心住まい推進事業費補助金 480千円</p> <p>特定未認定高齢者で市民税非課税世帯である方に対象工事費の3分の2を助成（上限額160千円×3件）</p> <p>対象工事：手すりの設置、段差の解消、すべり防止等</p> <p>【特定未認定高齢者】 65歳以上で、かつ、要支援又は要介護の認定を受けていないが、今後認定の可能性が高いと市長が判断する高齢者</p>							

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	18,050千円		19,050千円		△ 1,000千円		19,050千円			課
	目	04 高齢者福祉費										
	事業	16 シルバ-人材センタ-運営助成事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
まちづくり 27の施策	04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり											18,050
目的・趣旨	シルバー人材センターを支援することにより、高齢者の就業機会の確保をはじめ、就業及びボランティア活動等による高齢者の社会参加を図り、地域の活性化と福祉の向上を目指す。	主な財源										
事業概要	○京丹後市シルバー人材センター運営費補助金 18,000千円 ○京都府シルバー人材センター連合会賛助会費 50千円											

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R5決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	776千円	367千円	409千円	419千円	課	長寿福祉課
	目	04 高齢者福祉費						
	事業	17 百才活力社会推進事業		国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他
まちづくり 27の施策	04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり						98	678
目的・趣旨	百歳になってもそれぞれの才能を活かして、学習や趣味、仕事、ボランティアなど、やりたい分野で生涯現役で活躍できる「百才活力社会」の推進に向けて、取組を進める。		主な財源	諸収入 京丹後市百寿人生のレシピ® 販売代金 98				
事業概要	<p>&lt;働くシニア応援プロジェクトの実施&gt; 349千円          シルバー人材センター等の関係機関と連携し、元気な高齢者の生きがいづくりと健康を増進するとともに、高齢者の就業機会の確保による企業等の人材不足の解消、地域活動への参画等を促進することにより、百才活力社会の推進及び地域の活性化を図る。</p> <p>○高齢者雇用に係る求人状況等調査・分析、高齢者向けの求人チラシの作成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・消耗品費（求人情報募集のためのチラシの作成） 32千円</li> <li>・印刷製本費（求人情報掲載チラシの作成） 20,000部×2回（6月・12月）配布予定 317千円</li> </ul>		<p>&lt;京丹後市百寿人生のレシピ第4版&gt; 【健康推進課】 427千円          令和4年6月に発行した「～今に生きる～京丹後百寿人生のレシピ第4版」の今後の需要を見込み増刷するもの。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・印刷製本費（第4版の増刷 1,000冊） 410千円</li> <li>・通信運搬費（全国官報販売協同組合への郵送料） 6千円</li> <li>・出版社記号申請手数料（書籍JANコード申請料） 11千円</li> </ul> <p>※「百寿人生のレシピ」第4版を全国の書店で販売するための書籍コードの使用期限が令和7年4月末で切れることに伴い、申請料を計上</p>					

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R5決算額	部	健康長寿福祉部						
	項	01 社会福祉費	3,929千円	4,206千円	△ 277千円	2,474千円	課	長寿福祉課						
	目	04 高齢者福祉費												
	事業	18 高齢者外出支援事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源						
まちづくり 27の施策	04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり	1,500				1,900	529							
目的・趣旨	<p>国の臨時交付金を活用し、免許返納等により自動車や原付バイクの運転ができなくなったり、身体機能低下により外出機会が減少する高齢者（満75歳以上）の外出支援の一助とするため、タクシー代割引チケットの販売を行う。</p>		<p>主な財源</p>	国補	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金	1,500								
				諸収入	高齢者外出支援グッズ-チケット販売代金	1,900								
事業概要	<p>【チケットの種類】 外出支援チケット（1冊4,000円綴りを2,000円で販売） 病院・買い物・公共機関等へ行くための利用したタクシー運賃の支払いに利用できるチケット</p> <p>【対象者】 満75歳以上の方</p> <p>【交付要件等】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>令和7年度の交付要件</th> <th>購入冊数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>本人・世帯とも住民税非課税</td> <td rowspan="2">3冊</td> </tr> <tr> <td>住民税課税世帯に属し、購入者本人に介護認定あり</td> </tr> <tr> <td>住民税課税世帯に属し、購入者本人に介護認定なし</td> <td>2冊</td> </tr> </tbody> </table>			令和7年度の交付要件	購入冊数	本人・世帯とも住民税非課税	3冊	住民税課税世帯に属し、購入者本人に介護認定あり	住民税課税世帯に属し、購入者本人に介護認定なし	2冊	<p>○消耗品費 52千円</p> <p>・販売の周知を行うためのチラシ用紙 52千円</p> <p>○印刷製本費 77千円</p> <p>・外出支援チケット作成 77千円</p> <p>○高齢者外出支援助成金 3,800千円</p>			
	令和7年度の交付要件	購入冊数												
本人・世帯とも住民税非課税	3冊													
住民税課税世帯に属し、購入者本人に介護認定あり														
住民税課税世帯に属し、購入者本人に介護認定なし	2冊													
【利用期限】	購入日から1年間													
【販売期間】	令和7年4月1日～令和8年3月31日													
【販売場所】	長寿福祉課又は各市民局（峰山市民局は除く）													

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	健康長寿福祉部	
	項	01 社会福祉費	4,055千円	0千円	4,055千円	0千円	繰入金	その他	一般財源				
	目	04 高齢者福祉費											
	事業	19 地域包括支援センター事業											
まちづくり27の施策			国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源					
		04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり	1,554	777		929			795				
目的・趣旨	高齢者が住み慣れた地域で安心した生活することができるよう支援を行う地域包括支援センターの運営にかかる経費		主な財源	国補	重層的支援体制整備事業交付金						1,554		
				府補	重層的支援体制整備事業交付金						777		
			繰入金	介護保険事業特別会計繰入金						929			
事業概要	○報償費		134千円	○委託料		2,724千円							
	権利擁護支援センター専門職派遣謝金（専門職2人×3回）			・地域包括支援センターシステム保守委託料		799千円							
	○職員旅費		68千円	・地域包括システム改修対応（TRY-X標準化対応）		1,925千円							
	○需用費		845千円	○使用料及び賃借料		15千円							
	・事務用品		52千円	・駐車場使用料		3千円							
	・燃料費（公用車4台分）		342千円	・有料道路通行料		12千円							
	・修繕料（公用車車検代等）		451千円	○研修参加負担金		44千円							
	○役務費		208千円	○公課費（自動車重量税）		17千円							
	・通信運搬費		20千円	※重層的支援体制整備事業（予算科目：3.1.2.6）の実施に伴い、介護保険事業特別会計から一般会計に予算を組み替え。									
	・自動車登録手数料		60千円										
・タイヤ、バッテリー等処分手数料		3千円											
・ケアプラン連携データシステムライセンス料		21千円											
・自動車損害保険料		104千円											

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R5決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	3,624千円	4,875千円	△ 1,251千円	6,710千円	課	長寿福祉課
	目	04 高齢者福祉費						
	事業	50 高齢者福祉一般経費	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
まちづくり 27の施策	04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり							3,624
目的・趣旨	高齢者福祉施設の管理及び高齢者福祉事務事業を円滑に進めるための経費並びに大阪・関西万博出展にかかる経費		主な財源					
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>○職員旅費（会議）、有料道路通行料、駐車場使用料 52千円</li> <li>○需用費 400千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・消耗品費（事務用品） 30千円</li> <li>・光熱水費（旧松風苑分） 240千円</li> <li>・修繕料（旧松風苑分） 130千円</li> </ul> </li> <li>○役務費 393千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・通信運搬費（百寿者調査票送付代） 7千円</li> <li>・老人用電話回線休止手数料 3千円</li> <li>・総合賠償補償保険料（認知症あんしん補償事業） 383千円</li> </ul> </li> <li>○委託料 1,332千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・自家用電気工作物保安管理委託料（旧松風苑分） 173千円</li> <li>・旧松風苑施設管理委託料（草刈り、庭木剪定等） 180千円</li> <li>・認知症高齢者支援事業委託料 979千円</li> </ul> </li> </ul> <p>（生成AIを活用した認知症相談システムの運用にかかる経費）</p>		<ul style="list-style-type: none"> <li>○使用料及び賃借料（土地借上料） 520千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・グループホームかえで（弥栄町溝谷）の土地借上料 440千円</li> <li>・浜詰ふれあいセンター（網野町浜詰）の土地借上料 80千円</li> </ul> </li> <li>○大阪・関西万博出展費用（認知症相談システム） 927千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員旅費、有料道路通行料、駐車場使用料 616千円</li> <li>・消耗品費 30千円</li> <li>・通信運搬費（機材等運搬費用） 22千円</li> <li>・損害保険料（動産総合保険） 7千円</li> <li>・動画作成委託料（取組を紹介する動画作成） 220千円</li> <li>・使用料及び賃借料（パソコン等機器借上料） 32千円</li> </ul> </li> </ul> <p>【出展内容（予定）】</p> <p>出展ブース：関西パビリオンの京都ブース</p> <p>出展期間：9月15日～21日（テーマ：いのち、多様性の未来）</p>					

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	健康長寿福祉部
	項	03 生活保護費	25,533千円		18,765千円		6,768千円		65,234千円			課
	目	01 生活保護総務費										
	事業	02 生活保護運営管理事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
まちづくり 27の施策	14	誰ひとり置き去りにしない、支え合い助け合う地域福祉の推進	9,433					1,917	14,183			
目的・趣旨	生活保護法に基づく事務を円滑に行い、生活保護費支給事業を適切に運用する。		主な財源	国負	生活困窮者自立支援負担金	6,085						
				国補	生活困窮者自立支援補助金	3,297						
				国委	社会保障生計調査委託金	51						
				諸収入	一時支援資金貸付金元金収入	720						
				諸収入	デジタル基盤改革支援補助金	1,197						
事業概要	○生活保護運営に関する総務費	25,533千円	・社会福祉主事資格取得費用（受講料・旅費）	196千円								
	・生活保護嘱託医報酬（1人）	981千円	・通信運搬費（郵送料、医療扶助オンライン回線通信費）	1,219千円								
	医療扶助の決定・実施に伴う専門的な判断や助言指導を実施		・生活保護システム更新委託料	1,197千円								
	・就労支援員任用経費（会計年度任用職員・1人）	3,605千円	（生活保護システムの標準化による更新）									
	稼働年齢層の受給者に対し、就労活動を支援		・生活保護システム改修委託料	880千円								
	・生活保護面接相談員任用経費（会計年度任用職員・1人）	3,551千円	（進学・就職準備給付金のマイナンバー情報連携による改修）									
	生活保護相談者に対し、相談や援助を実施		・生活保護システムサービス利用料	3,445千円								
	・健康管理支援員任用経費（会計年度任用職員・1人）	3,319千円	・生活保護訪問支援システム利用サービス料（タブレット端末利用）	750千円								
	高度な専門性を持った看護師によって健康課題を持つ被保護世帯の		・生活保護レセプト管理システムサービス料	2,541千円								
	健康指導・相談支援を実施		・生活保護システム ガバメントクラウド利用料	1,668千円								
・会計年度任用職員研修旅費	105千円	（システム標準化後のガバメントクラウド利用料、通信料）										
・職員旅費（会議・研修）、有料道路通行料ほか	471千円	・要介護認定調査、診療報酬明細書点検の委託料	126千円									
・参考図書や事務用品等の購入費、封筒の印刷費	286千円	・生活保護申請者の保護決定までの一時支援金（上限30千円）	720千円									
・診療報酬と介護保険報酬の審査支払、資産調査手数料	390千円	・医療扶助オンライン資格確認等運営負担金	42千円									
・社会保障生計調査協力謝金	41千円	（社会保険診療報酬支払基金への運営委託）										

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R5決算額	部	健康長寿福祉部
	項	03 生活保護費	690,374千円	648,233千円	42,141千円	660,441千円	課	生活福祉課
	目	02 生活保護扶助費						
	事業	01 生活保護費支給事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
まちづくり 27の施策	14	誰ひとり置き去りにしない、支え合い助け合う地域福祉の推進	517,779					172,595
目的・趣旨	生活保護法に基づき、経済的に困窮している世帯に対して、健康で文化的な最低限度の生活を保障するための経済的援助を行うとともに、自立のための支援を行う。		主な財源	国負 生活保護費負担金				517,779
事業概要	○扶助費 690,374千円 ・生活扶助費 170,649千円 食費、被服費、光熱水費等日常の生活費 ・住宅扶助費 89,579千円 家賃、地代、家屋の補修費 ・教育扶助費 4,020千円 義務教育に必要な教材費、学用品費、給食費等 ・介護扶助費 14,707千円 介護サービスを受けるために必要な経費 ・医療扶助費 397,325千円 病気やケガの治療に必要な経費 ・生業扶助費 4,487千円 仕事に必要な技能の習得や高等学校就学に必要な経費		・葬祭扶助費 1,500千円 葬祭に必要な経費 ・施設事務費（救護施設等入所措置費） 6,807千円 ・就労自立給付金 400千円 就業等により生活保護を要しなくなった直後の生活を支え、自立を促進する費用 ・進学準備給付金 900千円 大学等進学の際の新生活準備費用（入学金、授業料、転居費用等）					

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R5決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 保健衛生費	951千円	905千円	46千円	1,428千円	課	健康推進課
	目	01 保健衛生総務費						
	事業	02 保健センター管理運営事業		国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他
まちづくり 27の施策	04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり							951
目的・趣旨	市民の疾病予防、健康の保持増進を図るため、総合検診後の結果報告会、健康指導及び健康教育等の保健活動の拠点となる保健センター（大宮・網野）の適切な管理を行う。		主な財源					
事業概要	○大宮保健センター、網野保健センターの維持管理経費 ・消耗品費（衛生用品ほか） ・燃料費（ガス代） ・光熱水費（電気、水道） ・修繕費（施設維持のための修繕費） ・役務費（ごみ持込処理手数料） ・施設清掃委託料（網野保健センター）		951千円 10千円 63千円 638千円 50千円 4千円 186千円					

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	健康長寿福祉部		
	項	01 保健衛生費	409千円	482千円	△ 73千円	401千円	健康推進課							
	目	01 保健衛生総務費												
	事業	03 自殺対策事業												
			国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源	
まちづくり 27の施策	04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり			246								163		
目的・趣旨	「第3次京丹後市自殺のないまちづくり行動計画」に基づき、自殺ゼロの実現を目指し、悩んでいる人に気づき、聴き、つなぎ、見守る支援者を養成するとともに、普及啓発、相談支援等「生きることの包括的支援」として自殺対策の取組を推進する。	主な財源	府補	自殺対策事業補助金								246		
事業概要	<p>○こころ・いのち・つなぐ手（ゲートキーパー）研修会 190千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>研修会講師謝金（3回分） 125千円</li> <li>消耗品費 65千円 （チラシ・相談窓口一覧及びゲートキーパー手帳用紙代ほか）</li> </ul> <p>○街頭啓発 76千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>消耗品費（相談窓口一覧用紙、ポケットティッシュほか） 56千円</li> <li>印刷製本費（ポケットティッシュ用リーフレット印刷） 20千円</li> </ul> <p>○若年層対策事業 66千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>消耗品費 66千円 （こころのメッセージファイル、メッセージ用紙代）</li> </ul>	<p>○自殺ゼロ実現推進協議会 65千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>費用弁償 13千円</li> <li>謝金 45千円</li> <li>消耗品費（事務用品代） 3千円</li> <li>通信運搬費（委員案内及び資料送付郵送料） 4千円</li> </ul> <p>○その他経費 12千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>普通旅費（職員研修、会議出席ほか）</li> </ul>												

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R5決算額	部	健康長寿福祉部	
	項	01 保健衛生費	587千円	0千円	587千円	0千円		課	健康推進課
	目	01 保健衛生総務費							
	事業	05 健康増進計画策定事業							
			国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源	
まちづくり 27の施策	04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり							587	
目的・趣旨	令和8年度に第4次健康増進計画を策定するに当たり、第3次健康増進計画の評価及び健康課題を把握するためのアンケートを実施し、健康づくり推進協議会において検討を行う。		主な財源						
事業概要	○健康づくり推進協議会 36千円 ・委員謝金 (8人×1回分) 32千円 ・費用弁償 (7人×1回分) 4千円 ※協議会委員は、健康増進計画の各分野から選出し8人で構成。								
	○健康増進計画アンケート 551千円 ・消耗品費(アンケート用紙代・学校配布用返信封筒等) 20千円 ・印刷製本費(アンケート送付用・返信用封筒等) 113千円 ・通信運搬費(アンケート送付及び返信用郵送料) 418千円  ※アンケート対象者 ・市民アンケート 20~79歳 無作為抽出 2,000人 ・食育アンケート 小学校5年生・中学校2年生 約800人								

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	健康長寿福祉部
	項	01 保健衛生費	11,872千円	10,931千円	941千円	15,179千円	課	健康推進課				
	目	01 保健衛生総務費										
	事業	50 保健衛生総務一般経費					国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
まちづくり 27の施策	04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり	21	70					11,781				
目的・趣旨	会計年度任用職員任用経費のほか、研修旅費、各種負担金などにより、保健事業を円滑に実施する環境を整える。	国補	予防接種健康被害調査費補助金					21				
		府補	骨髄ドナー助成事業補助金					70				
事業概要	【所管課：健康推進課】		○負担金、補助及び交付金					2,405千円				
	○予防接種健康被害調査委員会委員報酬・費用弁償	29千円	・京都府栄養士会負担金					29千円				
	○会計年度任用職員経費（育休代替：保健師2人） ※任用期間：R7.4月～R8.3月	4,805千円	・京都市町村保健師協議会負担金					37千円				
	○職員旅費	163千円	・市町村栄養士研究会負担金					6千円				
	○需用費	175千円	・健康管理システム共同利用負担金					1,781千円				
	・消耗品費（書籍、研修会資料代ほか）	100千円	・京都府自治体情報化推進協議会システム改修負担金					369千円				
	・燃料費（公用車ガソリン代）	10千円	・国保連合会電算システム改修負担金					43千円				
	・食材費（府下7市保健予防協議会用お茶代）	5千円	・骨髄ドナー助成金					140千円				
	・修繕費（公用車修繕料）	60千円	【所管課：子育て支援課】									
	○役務費	34千円	○会計年度任用職員経費（育休代替：栄養士1人）					4,096千円				
	・自動車登録手数料、損害保険料		※任用期間：R7.6月～R8.3月									
	○使用料及び賃借料	10千円	○職員旅費					96千円				
	・有料道路通行料		○需用費					50千円				
	○公課費	9千円	・消耗品費（書籍、カラーコーンほか）									
	・自動車重量税											

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	健康長寿福祉部		
	項	01 保健衛生費	1,544千円	1,339千円	205千円	777千円				課	健康推進課			
	目	02 保健対策費												
	事業	01 健康づくり・食育推進事業												
			国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源	
まちづくり 27の施策	04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり			709						12		823		
目的・趣旨	健康づくり推進員、食生活改善推進員の育成や養成を行い、健康づくりや食育の普及啓発にかかる地域活動等を支援することにより、市民主体の健康づくり及び生涯を通じた食育を推進する。	主な財源	府補	健康増進事業費等補助金								167		
			府補	消費・安全対策交付金									542	
			諸収入	京都府後期高齢者医療広域連合連携強化事業補助金									12	
事業概要	○健康づくり事業	372千円	○食育推進事業										1,172千円	
	①健康づくり推進員（第8期健康づくり推進員の育成・活動支援）		①施策の方向Ⅰ「共食・朝ごはん・食事バランス」											
	・健康運動指導士謝金	39千円	・食生活改善推進員の育成事業（調理材料・消耗品ほか）										48千円	
	・健康づくり推進員活動費（3千円×40人）	120千円	・食生活改善推進員による伝達講習会（講師謝金・5支部×3回）										90千円	
	・消耗品費（第9期募集チラシ用紙代ほか）	33千円	・食生活改善推進員養成講座（調理材料・テキスト代ほか）										25千円	
	・役務費（研修会案内等の郵便代）	53千円	・朝ごはんノート・ラチョマット印刷代（保育所・こども園児童）										108千円	
			【こども未来課】											
	②歩いてすすめる健康づくり（Let'sチャレンジウォーキング、イベント開催）		②施策の方向Ⅱ「地産地消・食文化」											
	・消耗品費		・食育推進ネットワーク（委員報酬・郵送料）										63千円	
	Let'sチャレンジウォーキング 啓発グッズ	88千円	*関係機関・団体13、庁内7課で構成											
	ウォーキングカード印刷用紙代	3千円	・食文化伝承推進事業（講師謝金25回）										329千円	
	ウォーキングカードカラーコピー代	10千円	・お魚料理教室（調理材料ほか）【海業水産課】										306千円	
	ウォーキングイベント 啓発チラシ代	26千円	・子どもクッキング教室（教材消耗品ほか）【子育て支援課】										43千円	
			・保育所、こども園での栽培体験【こども未来課】										160千円	
			(栽培体験用品（苗代・肥料等）)											

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	健康長寿福祉部		
	項	01 保健衛生費	1,585千円	1,337千円	248千円	1,217千円				課	健康推進課			
	目	04 健康推進費												
	事業	01 健康相談・指導事業												
			国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源	
まちづくり 27の施策	04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり			188								1,397		
目的・趣旨	生活習慣病をはじめとした疾病予防、介護予防などを目的に、健康に関する知識の普及啓発及び健康相談・健康教育を行い、早世予防、健康寿命の延伸、健康の保持増進を図る。		主な財源	府補 健康増進事業費等補助金 188										
事業概要	<p>検診結果をもとに疾病の予防・健康の保持増進、医療機関の早期受診につながるよう保健・栄養指導を実施。 (11会場・約37日間)</p> <p>○結果報告会 1,504千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・消耗品費(用紙、指導用リーフレット等) 86千円</li> <li>・印刷製本費(各種封筒) 292千円</li> <li>・通信運搬費(検診結果郵送料) 1,126千円</li> </ul> <p>○慢性腎臓病(CKD) 予防事業 44千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・消耗品費(指導用パンフレット) 13千円</li> <li>・通信運搬費(案内・連絡票郵送料) 31千円</li> </ul>		<p>○歯周病疾患予防事業 18千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・消耗品費(指導用リーフレット、啓発用資材) 18千円</li> </ul> <p>○骨粗しょう症予防対策事業 19千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・消耗品費(用紙、カラーコピー代) 9千円</li> <li>・通信運搬費(測定機器往復送料) 10千円</li> </ul>											

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	健康長寿福祉部
	項	01 保健衛生費	113,972千円		115,626千円		△ 1,654千円		111,762千円			課
	目	04 健康推進費										
	事業	03 総合検診事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
まちづくり 27の施策		04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり	44	2,972		40,000	8,386	62,570				
目的・趣旨	がんや疾病の早期発見と、健康管理の意識を高めることにより、生活習慣病の予防につなげる。	主な財源	国補	感染症予防事業費等補助金							44	
			府補	健康増進事業費等補助金							2,972	
			繰入金	ふるさと応援基金繰入金							20,000	
			繰入金	再編交付金事業基金繰入金							20,000	
			諸収入	後期高齢者医療保健事業補助金							8,293	
			諸収入	京都府後期高齢者医療広域連合長寿・健康増進事業費補助金							93	
事業概要	健康診査と各種がん検診等を同時に受けることができる総合検診を地域の公民館や体育館等で実施（11会場・39日間）					各種がん検診 検診項目：胃がん、大腸がん、肺がん（結核）、前立腺がん、子宮頸がん、乳がん、肝炎ウイルス検査 ※ 加入保険に関係なく受診可。検診項目によって年齢制限あり						
	○需用費（消耗品費・燃料費・印刷製本費）	495千円				○バス運転委託料	44千円					
○役務費（通信運搬費：申込書、受診案内、精検未受診者受診 勧奨通知）	2,184千円				○総合検診会場設営等委託料	424千円						
○委託料	111,293千円											
・総合検診委託料	110,825千円											
健康診査（身体計測、血液検査、尿検査、医師診察など）												
対象者：20歳～39歳（加入保険の種類は不問）、生活保護世帯、75歳以上及び40～74歳の後期高齢者医療加入者												
※ 40～74歳の国保加入者（特定健診対象者）は、国民健康保険事業特別会計で計上												

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R5決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 保健衛生費	106,248千円	49,856千円	56,392千円	145,866千円		課
	目	05 予防費						
	事業	01 成人・高齢者の予防接種事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
まちづくり 27の施策		04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり	339			26,500		79,409
目的・趣旨	高齢者等における感染の恐れがある疾病の発生及び感染予防、発病防止、症状の軽減、病気のまん延防止のため、予防接種法に定める個別予防が中心の予防接種を実施する。	主な財源	国負	予防接種健康被害給付費負担金				339
			繰入金	ふるさと応援基金繰入金				20,100
			繰入金	再編交付金事業基金繰入金				6,400
事業概要	○消耗品（予防接種ガイドライン等）	9千円	【成人用肺炎球菌予防接種事業】					2,098千円
	【高齢者新型コロナワクチン予防接種事業】	45,741千円	○需用費（予診票用紙ほか）					54千円
	○需用費（予診票用紙、予診票印刷ほか）	330千円	○予防接種案内通知郵送料					165千円
	○予防接種案内通知郵送料	275千円	○国保連合会審査支払手数料					1千円
	○国保連合会審査支払手数料	7千円	○高齢者肺炎球菌予防接種委託料					1,853千円
	○高齢者新型コロナ予防接種委託料	44,534千円	○扶助費（予防接種に係る償還払い）					25千円
	○扶助費（予防接種に係る償還払い）	595千円	【高齢者带状疱疹ワクチン予防接種事業】					11,721千円
	【高齢者インフルエンザ予防接種事業】	46,291千円	○需用費（予診票用紙ほか）					146千円
	○需用費（予診票用紙、予診票印刷ほか）	340千円	○予防接種案内通知郵送料					887千円
	○予防接種案内通知郵送料	385千円	○国保連合会審査支払手数料					1千円
	○国保連合会審査支払手数料	14千円	○高齢者带状疱疹予防接種委託料					10,568千円
	○高齢者インフル予防接種委託料	45,320千円	○扶助費（予防接種に係る償還払い）					119千円
	○扶助費（予防接種に係る償還払い）	232千円	○予診のみ（未接種者）					49千円
			○予防接種健康被害給付金					339千円

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	健康長寿福祉部
	項	01 保健衛生費	2,482千円	5,279千円	△ 2,797千円	7,019千円	課	健康推進課				
	目	05 予防費										
	事業	03 感染症予防対策事業										
		国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源					
まちづくり 27の施策	04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり				2,400		82					
目的・趣旨	新型コロナウイルス感染症対策として必要な環境を整え、感染防止を図る。	主な財源	繰入金	ふるさと応援基金繰入金			2,400					
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>○新型コロナウイルス感染症対策用物品購入経費 (手指消毒液、ハンドソープ等) 2,460千円</li> <li>○次亜塩素酸水運搬事業 22千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 役務費 (事業廃止に伴う施設設備撤去手数料) 22千円</li> </ul> </li> </ul>											

予算科目	款	07 商工費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R5決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 商工費	4,344千円	7,125千円	△ 2,781千円	6,285千円		課
	目	01 商工総務費						
	事業	02 消費生活推進事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
まちづくり 27の施策	08 防犯・交通安全対策の推進		1,073					3,271
目的・趣旨	消費生活相談員を配置し、情報化社会の進展、在宅やオンライン利用時間の拡大により、巧妙化、増加する消費者トラブルや多重債務等の相談に対し、弁護士等の専門家と連携して助言やあっせんなどの対応を行う。 また、消費生活学習グループの地域見守り活動を支援し連携することで、トラブルの未然防止と早期解決を図るとともに、啓発活動や消費者教育を推進する。	主な財源	府補	消費者行政活性化事業費補助金				1,073
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>○会計年度任用職員任用経費（消費生活相談員・1人） 3,734千円</li> <li>○補助金 240千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・消費生活学習グループ活動費補助金（補助率：2/3以内）</li> </ul> </li> <li>○その他経費 370千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・通信運搬費（電話代） 83千円</li> <li>・消耗品（事務用品、参考図書、子ども教室資材等） 24千円</li> <li>・備品購入費（パソコン1台、ウイルス対策ソフト） 263千円</li> <li>※消費生活システム更新に係るパソコン購入</li> </ul> </li> </ul>							

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	市民環境部		
	項	01 保健衛生費	3,539千円	3,480千円	59千円	3,742千円				課	保険事業課			
	目	04 健康推進費												
	事業	02 高齢者フレイル予防事業【再掲】												
			国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源	
まちづくり 27の施策	04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり										3,319	220		
目的・趣旨	保健師や管理栄養士等の医療専門職が国保データベースシステムの活用等により、健康課題及び事業の対象者を把握し、高齢者の特性に応じた保健事業を実施することで、生活習慣病の重症化とフレイルの予防を図り、健康寿命の延伸・介護予防につなげる。 また、歯科の健康診査を実施し、口腔機能の低下や肺炎などの疾病を予防する。	主な財源	諸収入	後期高齢者医療保健事業補助金							1,217			
			諸収入	後期高齢者医療保健事業委託金							2,102			
事業概要	<p>京都府後期高齢者医療広域連合の委託を受けて取り組む「高齢者の保健事業と介護予防等の一体的な実施」事業。病気・フレイル等のリスクが高い方への個別支援と、集いの場に出向いて健康教育や健康相談を行う集団支援を実施する。</p> <p>〈個別支援（ハイリスクアプローチ）〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>重症化予防対策（糖尿病性腎症・高血圧症）</li> <li>栄養改善推進事業（低栄養）</li> <li>健康状態不明対策</li> </ul> <p>〈集団支援（ポピュレーションアプローチ）〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者の集いの場で、フレイル予防の健康教育等</li> </ul> <p>○地域担当人件費</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>会計年度任用職員任用経費（保健師1人及び管理栄養士1人）</li> </ul> <p>○地域担当の活動に要する経費</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>普通旅費、消耗品費、燃料費、印刷製本費、通信運搬費</li> </ul>	1,633千円	469千円	<p>○後期高齢者歯科健診経費</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>869千円</li> <li>・消耗品費、印刷製本費、通信運搬費 177千円</li> <li>・後期高齢者歯科健診委託料 692千円</li> </ul> <p>○国保データベースシステム関連経費</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>568千円</li> <li>・データ管理手数料 554千円</li> <li>・国保データベース運用サポート負担金 14千円</li> </ul> <p>※フレイルとは</p> <p>加齢にともない、筋力や気力など心身の活力が低下した状態をいう。健康と要介護状態の間のような状態で、放置すると健康や生活機能を損なうおそれがあるが、早期に発見し、生活習慣を見直すことで、進行を抑制したり、健康な状態に戻したりすることができる。</p>										